

# CSR研究会 ～ CSR Forum Japan ～

## CSR研究会の概要

CSR研究会は、経済産業省のサポートにより、2004年に設立された「企業の社会的責任（CSR）」を提唱するビジネス・イニシアティブ。意欲的な多国籍企業が参加する、日本を代表するネットワークのひとつ。

研究会の設立以来、毎年、様々な研究を行っており、国内外の関係機関とも連携。

研究会の任務は、以下のとおり。

- ◆ CSRに関する経験や見識、最新情報の共有による企業のサポート
- ◆ CSR政策と事業に関する研究プロジェクトの実施
- ◆ 企業と関連機関とのコミュニケーションと連携の促進
- ◆ 国内外のCSR政策に関する議論への関与。

## 平成28年度メンバー

**(座長)** 加賀谷 哲之  
一橋大学 大学院商学研究科 准教授

**(顧問)** 藤井 良広  
上智大学 客員教授、  
(一社)環境金融研究機構 代表理事

### (参加企業)

- ・味の素
- ・ANAホールディングス
- ・EYジャパン
- ・イオン
- ・伊藤忠商事
- ・国際社会経済研究所
- ・資生堂
- ・ソニー
- ・損害保険ジャパン日本興亜
- ・ダイキン工業
- ・東芝
- ・東レ
- ・パナソニック
- ・日立製作所
- ・富士通
- ・ブリヂストン
- ・本田技研工業
- ・ロイドレジスター クオリティ アシアランス リミテッド

### (参加機関・団体)

- ・グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
- ・CSOネットワーク

### (オブザーバー)

- ・経済産業省
- ・(株)日本政策投資銀行
- ・三菱UFJフィナンシャル・グループ

### (事務局)

- ・企業活力研究所
- ・ロイドレジスター クオリティ アシアランス リミテッド

# CSR研究会の研究テーマ

## 平成28年度の研究テーマ

社会課題解決に向けた国際機関・政府・産業界の連携のあり方に関する調査研究

### 研究内容

持続可能な開発目標（SDGs）はグローバルなレベルでの社会課題に対する共通目標であり、グローバル企業の積極的な取り組みが国際的に求められている。

このような社会課題に対して企業が効果的に取り組むためには、国際機関・政府・NGO等との連携が必要不可欠。

本調査研究では、SDGsと企業活動の関係性や、国内外のステークホルダーの連携状況等を調査し、社会課題解決に向けた企業と国際機関・政府・産業界の新たな連携のあり方を提唱。

## 平成27年度の研究テーマ

我が国企業の競争力強化に向けたCSRの国際戦略に関する調査研究

### 研究内容

欧米やアジア等のCSRを巡る規制等の動向について収集把握するとともに、内外企業がどのようにCSRに取り組んでいるのかを調査分析することによって、日本企業の競争力強化に向けたCSRの国際戦略のあり方を検討。

## 過去の研究テーマ

<平成26年度>

企業のグローバル展開とCSRマネジメント

<平成25年度>

企業の社会的責任に関する国際規格の適切な活用のあり方

<平成24年度>

新興国等におけるビジネスと人権

<平成23年度>

企業における非財務情報の開示のあり方

<平成22年度>

CSRの戦略的な展開に向けた企業の対応

<平成21年度>

株主・投資家に着眼したCSR

<平成20年度>

消費者とのより良い関係づくりを目指して

<平成19年度>

企業のCSRの取組みと少子化問題・教育問題への貢献

<平成18年度>

サプライチェーンを通じたCSRの取組

<平成17年度>

健全なステークホルダー社会の実現に向けた諸課題